

第4回 越谷サンシティのあり方に関する市民懇談会 ～越谷サンシティの「未来を“ソウゾウ”する」～

開催日：1月25日(土)

場所：市役所エントランス棟3階会議室

参加委員数：25人

・ **テーマ**：越谷サンシティの『未来を“ソウゾウ”する』

未来のサンシティのイメージを“想像”し、さらに、それを「模型」として表現（“創造”）し、その機能や空間などを可視化・具体化しました。グループで協力し、“かたち”にしていくなかで、イメージが共有され、より活発な意見交換が行われました。

【概要】

各グループで、第3回懇談会『越谷サンシティを「誰にとってどんな場所」にしていきたいか』で出された意見の中から3つを選択しました。

そして、選んだ意見を表現するために取り入れる機能などを議論したうえで、未来のサンシティのイメージを「模型」で具体的に表現し、キャッチコピーを付けました。

その後、委員全員が他の3グループをまわり、各グループのイメージや模型製作にあたってのこだわり・想いなどについて共有し、さらなる深掘りを行いました。



1グループ



2グループ



3グループ



4グループ

世代を超えたアミューズメントパーク

A) 親子 にとっての 広場

→ ホテルの屋上に全面芝生の広場



- ・ ラーメン、高層階の上というコンセプトが楽しい
- ・ 年代に垣根がないアミューズメントパークがうまく表現していたと思います
- ・ 親子という考え方が良く表現されていると思った
- ・ 幅広い年齢の方が楽しめる広場になっていた
- ・ 屋上広場は必要とする世代が多いと思う
- ・ 温泉、音響にこだわった音楽ホール、世代を超えたアミューズメントパーク
- ・ 親子広場
- ・ 芝生と屋根。世代をこえたアミューズメントパーク
- ・ ホテルの屋上に広場 → ホテルがあることで市外の方も長期滞在可で、広場があることで市民も使いやすい
- ・ ホテルの屋上に子ども達を中心に楽しめる機能がよくあったから
- ・ 広い芝生が印象的です
- ・ 屋上の全面芝生広場で屋根が開閉式
- ・ 段差がほぼなく広々している



B) 芸術に関わる人 にとっての 音楽ホール

→ 音響にこだわった音楽ホール



- ・ 音響にこだわっている事が、よく分かりました
- ・ エリア等を考えず自由な発想で楽しい
- ・ 音響に特化したホール
- ・ 音響のよいホール
- ・ 市民のためであるべきです

C) 高齢者 にとっての コミュニケーションの場

→ バリアフリーな集いの場所 with キッチンカー

- ・ たくさんの年齢と交流ができ、渋谷の若者が集まる場に似ていて人が集まりそう
- ・ キッチンカーのスペースが有ること
- ・ 世代関係なく来たいと思えるような機能がたくさんあってよかったと思います
- ・ 市民全体のアソビバ
- ・ バリアフリーを特に感じた
- ・ 集いの目的もしっかりしていた
- ・ 公園で自由にできた方がいい
- ・ コミュニケーションがとれる大きな広場などが考えられていて他の施設との共存が良い



第4回

まとめ資料
(2/4)

第4回テーマ 越谷サンシティの「未来を“ソウゾウ”する」

※ 第4回の各グループの制作物と委員の皆さんからの感想をまとめたものです。

2グループ

スマートアクセス “水と緑と芸術のオアシス サンシティ” —子どもからシニアまで—

A) 子ども・高齢者 にとつての いろいろな世代でコミュニケーションがとれる場
→ 噴水、ジャンボすべり台、芝生、屋上庭園、イチゴ狩りタウン、星空の広場、ベンチ、ホールとの空中道路、空中ショッピング道路(駅直結)、展望台、飲食店

- ・ビジネスが有って良い
- ・展望台は越谷にないと思うので、子どもも楽しめそう。
- ・越谷のアピールも入っており、良かった
- ・実施かつ目的がはっきりしていた
- ・いちご狩り → 子供大人関係なく楽しめ、市外から観光客も楽しめる
- ・子供のアソビバ

- ・「子どもからシニアまで」というのが表現されていた(細かく)から
- ・誰でも楽しめる
- ・日本一のすべり台、芝生
- ・どれも良い発想で選べませんでした



B) 学生・社会人 にとつての オアシス 利用しやすい場
→ 屋上庭園、ワークスペース、図書館、プロジェクションマッピング、星空の広場、博物館、美術館、サテライトオフィス、空中ショッピング道路、飲食店

- ・展望台+すべり台というアイデアがとても素敵だと思いました。
- ・芸術はもちろん多くの方に便利で楽しめる場所
- ・プロジェクションマッピング
- ・屋上庭園がある所

- ・社会人のいよしの場となるような夜だからこそできる屋上の天空のオブジェなどが良かった
- ・日本一のすべり台、芝生
- ・市民のためであるべきです
- ・どれも良い発想で選べませんでした

C) 芸術に親しむ人 にとつての ランドマークとしてのオブジェのある
関東一のアート施設
→ 図書館、博物館、美術館、プロジェクションマッピング、ワークスペース、音楽ホール(大ホール、小さいホール、体育室)、ランドマーク壁画

- ・芸術に特化した表現が良かったと思います。
- ・音楽ホールの屋上が有効利用されていること
- ・ランドマーク、関東一のアート
- ・建物の作り自体も芸術的!
- ・電車から見えるのもロマン!
- ・世代を超えたエリア
- ・見た目が芸術的

- ・色々な施設が展開されており、特にどれが表現されているかは難しいがとてもよく考えられている
- ・立体感あり良かった。
- ・スマートアクセス、水と緑と芸術のオアシス、サンシティ
- ・駅と直結しているところ
- ・どれも良い発想で選べませんでした



第4回

まとめ資料
(3/4)

第4回テーマ 越谷サンシティの「未来を“ソウゾウ”する」

※ 第4回の各グループの制作物と委員の皆さんからの感想をまとめたものです。

3グループ

好きなことを自然と一緒に

A) 芸術家 にとっての 関東一のアート施設 → ホール(大・小・音楽ホール、多目的)



- ・ホールの表現が良かったと思います
- ・ホールが良く出来ていること
- ・温泉やサウナがあって、より多くの人が来たいと思えるのではないかと感じました
- ・温泉、音楽ホール
好きなことを自然と一緒に
- ・複合アート施設という点が良いと思った
- ・区分けが機能的。公園部分が広く、開放的にできている

B) 食べ物・サウナ好きな人 にとっての 気軽にリフレッシュできる施設 → サウナ、温泉、飲食店



- ・サウナが良く表現できていてよかった
- ・好きなことをできる場所
- ・食べ物、サウナ、気軽にリフレッシュ
- ・全エリアを利用していた
- ・音楽
- ・食べ物、サウナのリフレッシュ感が感じられた
- ・サウナ、裸足、好きなことを自然と一緒に
- ・商業施設
- ・サウナ・温泉がリアル
- ・サウナ施設 → サウナが駅のそばにあるところがないから
- ・夜の有効利用
- ・サウナがあり、リラックスできる
- ・サウナ施設がとても良く表現できていた
- ・区分けが機能的。公園部分が広く、開放的にできている
- ・市民のためであるべきです

C) (高齢者) にとっての 食事と買い物が完結できる(ミニレイクVer) → (ピオトープ)公園、ドッグラン、ショッピングモール、自然、バリアフリー



- ・音楽ホールが大きい
- ・高齢者を中心に多世代が楽しみ交流できる機能が備わっていたから
- ・平たい所も多く高齢者も過ごしやすい
- ・区分けが機能的。公園部分が広く、開放的にできている



ミライ ソウゾウ こしがや

A) 子ども・子連れ にとっての 利用しやすい(遊べる) → ばっとなだ室内遊戯施設、キッチンカースペース、芝



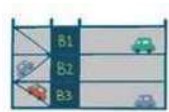
- ・ 利用しやすい、遊べる
- ・ 連絡通路があり、移動がしやすくなるような機能がとても良いと思いました
- ・ 大人が子連れで行ったら楽しそう
- ・ 屋内遊戯施設、芝生
- ・ ミライソウゾウコシガヤ
- ・ ターゲットの年齢ごとに分けられたスペースと多世代交流が可能なスペースの両方があったから
- ・ 緑が多く遊び場が多い
- ・ 子どもが本気で遊べる施設であること
- ・ 地下駐車場や連絡通路など市民に必要な機能が備わっている

B) 市民 にとっての 他世代交流 → イベントスペース多数、図書館、会議室



- ・ 連絡通路があり、移動しやすい
- ・ 食べ物の印象がよい
- ・ イメージしやすかった
- ・ 子供
- ・ 図書館等具体的な公共施設が表現(中心に)
- ・ 地下駐車場や連絡通路など市民に必要な機能が備わっている
- ・ 市民のためであるべきです

C) 音楽が好きな人 にとっての アクセス・音響がいい施設 → コンサートホール、地下駐車場



- ・ 芸術のホールがうまく表現できていたと思います。
- ・ 市民の憩いの場も良かったです
- ・ 地下駐車場が常設されていること
- ・ アクセス音響がいい施設
- ・ ミライソウゾウこしがや
- ・ 地下駐車場 → 駐車場が必要だと思った
- ・ ホールと駐車場を考慮して作成していた
- ・ 地下駐車場
- ・ 地下駐車場や連絡通路など市民に必要な機能が備わっている

